

シオジ	<i>Fraxinus platypoda</i> Oliv.	情報不足
		モクセイ科
選定理由	生育環境などからすると危険性が高いと判断されるが、現状についての情報が乏しく判断できない。	写真(岐阜県博物館)標本 
形態の特徴	落葉高木。葉は奇数羽状複葉で大きく、長さ25-35cm、葉柄の基部は大きく膨らんで、茎を抱く。頂芽は稜のある四角錐形で、約1cm。花には花冠がない。翼果は狭長楕円形で大きく、長さ3-5cm。	
生態的特徴	山地の沢沿いの湿潤地に見られる。花期は4-5月。	
分布状況	日本固有種で、本州(関東地方以西)、四国、九州に分布する。岐阜県においては県南西部の北に見られる。	
減少要因	生育環境である落葉広葉樹林の伐採。	
保全対策	現状の生育地の保全に配慮が望まれる。	
特記事項		
参考文献	「日本の野生植物 木本Ⅱ」(佐竹義輔ほか(編), 1989年)	

文責: 奥田浩之